

承認番号	4070
研究課題名	橋本病合併妊婦における妊娠期甲状腺ホルモン追加量予測因子の検討
研究の意義・目的	妊娠中の甲状腺機能低下は、不妊、流産、妊娠高血圧症候群、児の精神神経学的発達などのリスク増加と関連することが明らかになっています。そのため橋本病合併妊婦では、妊娠中の甲状腺機能低下に対して、レボチロキシンを投与し、甲状腺機能をコントロールすることが推奨されています。しかしながら、妊娠中のレボチロキシン投与量を予測する因子は明らかではありません。今回、橋本病合併妊婦におけるレボチロキシン投与量の予測因子を明らかにすることで、妊娠中の甲状腺コントロールに貢献し得る大変有意義な研究と考えています。
研究期間	承認後 ～ 2023年12月31日（西暦）
研究対象者の範囲	2013年4月1日から2018年3月31日までに、大阪市立大学医学部附属病院内分泌・骨・リウマチ内科に通院中の橋本病を合併した女性の中で、妊娠前、あるいは妊娠初期に血液学的甲状腺機能検査および甲状腺エコー検査を施行した患者さまが対象です。
利用又は提供する試料・情報の項目	検査データ、診療記録
利用者の範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 自施設のみ <input type="checkbox"/> 共同研究機関に試料・情報を提供する <input type="checkbox"/> 共同研究機関から試料・情報の提供を受ける <input type="checkbox"/> 自施設が共同研究の代表施設である <input type="checkbox"/> 他施設が共同研究の代表施設である <input checked="" type="checkbox"/> 研究成果を公表する
研究機関の情報	大阪市立大学大学院医学研究科代謝内分泌病態内科学 職名：教授 氏名：稲葉 雅章
代表施設のURL	該当なし
研究成果を公表する方法	本試験により得られた研究結果は、内分泌代謝研究に関する論文にて公表される。
試料・情報の提供方法	該当なし
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	大阪市立大学大学院医学研究科代謝内分泌病態内科学 職名：教授 氏名：稲葉 雅章
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	電話：06-6645-3806 担当者：藏城 雅文